

合格体験記 (AO方式入学者選抜)

第Ⅱ項 現代社会学部 社会システム 学科

出身高校名 島根県立松江東高等学校

(1) 同志社女子大学を志望校・受験校と決めた理由。

私は発展途上国における社会問題を国際的な観点から考えたいと思い、99様の文化や女性のリーダーシップについて学ぶことのできる大学に進学したいと考えました。同志社女子大学 現代社会学部社会システム学科では、法律、女性のリーダーシップなど、様々な専門を幅広く学ぶことができ、また、二次から25コースから自分に合ったテーマを学ぶことができ、ことに魅力を感じ、志望しました。

(2) AO方式入学者選抜を受けようと思った理由。

私は高校一年次の冬から一年間海外留学に行った経験を大学入試に活かしたかったからです。AO方式入学者選抜は勉強だけでなく、高校時代に頑張った活動が評価されます。また、私は進学後に学びたいことが明確に決まったため、AO方式入学者選抜は私にとって最適であると考え、受験しました。

(3) AO方式入学者選抜においてアピールした活動、経歴、資格等。

私は留学経験を一番のアピールポイントにしました。派遣先であるパラグアイでの体験や、発展途上国ならではの、日本では経験できないこと、また、留学中のボランティア活動、帰国後の国際交流活動、ボランティア活動についてもアピールをしました。自己アピールについては、言語(英語、スペイン語)、日本での国際交流活動について書きました。

(4) 出願書類作成や面接で心がけた点。

【出願書類作成】 作成する書類の量が多いため、6月中旬ごろから先生に何度も添削をしていただき作成しました。課題レポートでは、現代社会の問題について知るために情報収集などに時間をかけました。志望理由書では、自分の経験をふまえて大学で学びたいことを具体的に書きました。

【面接】 二次試験までの期間が短かったため、一次試験の合格発表がある前から準備を始め、一次試験の合格がわかっただけからは毎日面接練習をしました。提出した書類の内容を覚えるだけでなく、あらゆる質問に答えることができるように情報を知ること、考えることも大切に練習をしました。

(5) 選抜を終えて、受験生のみなさんへのメッセージ。

提出する書類が沢山あるので、できるだけ早くから準備を始め、面接では練習通りにリラックスし、自信を持って臨めたいと思います。

不安もたくさんあると思いますが、頑張ってください！